

# 水素・燃料電池産業技術人材育成講座 事業化コース

## 2024年度受講生募集

Hydrogen and Fuel Cell  
Commercialization Course

8/9 締切  
受講料  
無料

受講申込フォーム



<https://forms.office.com/r/6VD0NkBBPR>

### 🎯 目的・スケジュール

- ◆ 一般コースで学習した知識をビジネスに繋げるため、技術提案力向上に必要なポイントを解説。
- ◆ 水素・燃料電池の技術課題や開発動向の理解を促し、技術提案に向けた提案書の作成演習を実施。

全5回	日時	内容 ※括弧内は主な講義
第1回	9月 6日(金) 13:30~18:00	水素を取り巻く課題の理解 [市場動向]
第2回	9月13日(金) 13:30~18:00	事業提案の準備(1) [技術マーケティング戦略]
第3回	9月30日(月) 13:30~18:00	事業提案の準備(2) [事業環境分析/マーケティング戦略策定]
第4回	10月11日(金) 13:30~18:00	事業提案書の作成(1) [提案書発表①/展示会活動計画策定]
第5回	10月25日(金) 13:30~18:00	事業提案書の作成(2) [提案書等の発表②]

- ※ 開講式については、8月28日(水)大村記念ホールで開催予定
- ※ 実習としてH2&FC EXPO秋・春展へ参加する予定

### 📄 募集要項

出願資格	県現在、水素・燃料電池関連産業分野に参入を目指している県内に事業所もしくは営業所等がある企業に勤務している方 等 ※ 詳細は上記QRコードよりご確認をお願いします。
募集人員	10名(2名×5組)程度 ※ 一般コース修了生を含む1企業・団体複数名での出願が望ましい。
開催場所	山梨大学 水素・燃料電池ナノ材料研究センター(甲府市宮前町6-43番地)
受講料	無料 ※ 講義等に係る費用として実費(事業主負担)を申し受ける場合があります。
申込方法	上記申込フォームから志願書の希望を送信してください。
申込締切	令和6年8月9日(金)必着

## 👤 担当講師のご紹介①



やまなし産業支援機構  
臨時的プロジェクトマネジャー  
福島 彰一朗 氏

### <略歴>

- ・戦略系のコンサルティング会社の取締役として、大手生産財メーカーを中心に新規事業開発及び研究開発戦略などのコンサルティングで18年以上の実績をもつ。
- ・技術者向けの実績的なビジネスリーダー育成プロジェクトも多数実施。技術経営分野の講演等も行う。
- ・大学系ファンドのパートナーとしてスタートアップの投資・支援も経験。

### <講義の狙い>

- ・生産財メーカーにとって必要な「技術を顧客価値につなげるマーケティング」の考え方を理解する。
- ・水素・燃料電池分野において事業環境分析を行った上で、自社の強みを生かしたマーケティング戦略策定、ターゲット顧客向けの提案書作成を行う。

## 👤 担当講師のご紹介②



みずほリサーチ&テクノロジーズ(株)  
サイエンスソリューション部長  
米田 雅一 氏

### <略歴>

- ・1997年4月  
(株)富士総合研究所 入社  
(現みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社)
- ・2002年～  
資源エネルギー庁・水素基本戦略、NEDO水素・燃料電池技術開発ロードマップ策定に係る調査等に従事

### <講義の狙い>

- ・国内の政策、ロードマップの状況をはじめ、燃料電池、車載用水素貯蔵システム、水電解を中心とした技術の世界動向、技術・コスト目標を解説。
- ・その中で特に注目すべき技術領域と参入可能性の分野、事業参入のための必要な技術力、研究開発、マーケティング等のポイントについて解説する。

## 👤 山梨大学講師陣等の紹介

水素・燃料電池ナノ材料研究センター  
水素・燃料電池技術支援室長

特任教授 飯山 明裕

水素・燃料電池ナノ材料研究センター  
水素・燃料電池技術支援室

客員教授 岡 嘉弘

※ 山梨県水素・燃料電池関連分野支援プロデューサー、やまなし水素・燃料電池支援窓口関係者にも参加いただく予定です。

## 📞 お問い合わせ先

国立大学法人山梨大学 研究推進・社会連携機構 水素・燃料電池技術支援室  
〒400-0021 山梨県甲府市宮前町6-43  
山梨大学 水素・燃料電池ナノ材料研究センター内  
E-mail: hfc-info@yamanashi.ac.jp  
TEL/FAX: 055-254-7098